



## TECHNICAL NOTE

No:502 REV2

Sep 2020

---

### **Quantum 338** **V1280 (Stealth Core2) へのアップグレード方法**

下記内容は Quantum338 コンソールを V1229 から最新リリースバージョンへ更新する手順です。

Quantum 338 は V1229 から V1280 へ直接アップデートが可能です。V1229 より前のバージョンのソフトウェアからアップグレードする場合、今回のアップデートパッケージ以外のアップデートも必要となります。V1229 アップグレードパッケージにある詳細指示に従いながら、細心の注意をもってアップデート作業を行ってください。

このアップグレードは「Console Software」コード、「Engine Host」、「SHARC1」、「SHARC3」、「Local IO FPGA」、コードに関するアップデートになります。

**これらのアップグレード作業を行う際は、予想外の障害や不具合を考慮し、  
仮設現場での作業、特に当日に本番がある場合は  
別の機会に作業することを強くお奨めします。**

**また仮設・常設を問わず、時間が十分に用意出来ない場合も同様に  
別の機会に作業することをお奨めします。**

今回のアップデート完了後のバージョンとコードは以下のように表示されます。

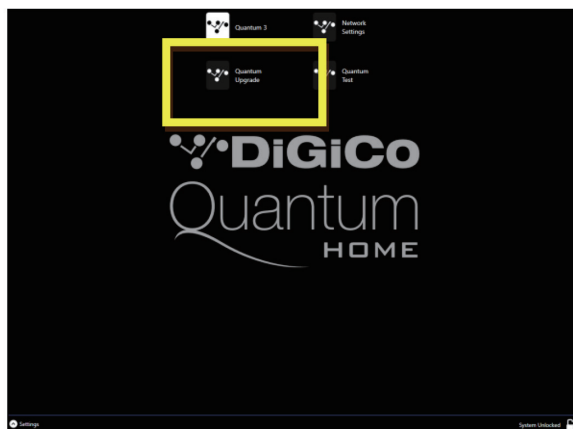
Description	Version 1229	Version 1280
Software	12.0.1229	12.2.1280
Worksurfaces	3.0	3.6
Local I/O DFU	121	121
Local I/O FPGA	22/01/2020	15/07/2020
Engine: HOST	38	39
Engine: SHARC 1	24/01/2020	11/02/2020
Engine: SHARC 2	24/09/2019	24/09/2019
Engine: SHARC 3	29/10/2019	18/02/2020
Engine: FPGA 1	10/09/2019	10/09/2019
Engine: FPGA 2	09/05/2019	09/05/2019
Engine: FPGA 3	24/10/2019	24/10/2019
SD-Rack: Rack8b.bin	21/09/2016	21/09/2016
SD-Rack : Rack8b.bit	05/07/2012	05/07/2012
D-Rack : Drack8b.bin	10/12/2014	10/12/2014
D-Rack : Drack.bit	13/03/2014	13/03/2014
D2-Rack: D2rack.bin	03/11/2017	03/11/2017
D2-Rack:D2rack.bit	01/04/2014	01/04/2014
Optocore V221 Firmware	V5R3	V5R3

このアップグレードを実施する際は、コンソールの Optocore、MADI、ローカル I / O およびヘッドホンアウト端子にケーブルが接続されていない状態で行ってください。コンソールを立ち上げたら Master 画面の System Menu から Quit to Windows を選択し、Quantum Home ページを開いてください。

1. アップデータ **Quantum3\_Updater.exe** を解凍して、DiGiCo コンソールに付属している USB キーにコピーし、Quantum338 サーフェイス上の USB ソケットに挿入します。
2. 画面左下の Settings をクリックして、ファイルブラウザーを選択します。接続した USB キーに移動し、USB キーから **Quantum3\_V1280z\_Updater.exe** を実行すると、必要なアップデート、アプリケーションソフトウェア、および現在の QUANTUM3 アプリケーションフォルダーのバックアップのインストールが開始されます。



3. インストールが完了したら、Quantum Home 画面上にある「Quantum Upgrade」をクリックします。



デバイスごとに、現在実行中のバージョンが「running」の列に表示され、新しいバージョンが「available」列に表示されます。Available 列に表示されるバージョンは D:\QUANTUM3 ディレクトリ内の対応するファイルに基づいています。

下記のアップデート項目を上から順にアップデートしていきます。アップデートは **Update** ボタンを押すと開始されます。アップデートをする QUANTUM3 エンジンに **DMI カード** が挿入されている場合は、DMI ファームウェアアップデートも実行されることがあります。アップグレードを V1129 から行う場合は下記コードのアップデートをします。

SHARC 1

SHARC 3

Master upper Worksurface (V3.6)

Channel Worksurfaces x 3 (V3.6)

Local IO FPGA firmware

Engine Host

Worksurface のアップデートが正常にアップデートされずアップグレードアプリケーションが「COMPORT TX error」と表示されることが稀にあります。これが表示された場合は、アップグレードアプリケーションを一度閉じて、もう一度開きなおします。すると、詳細の情報が正しく表示され、worksurfaces のアップデートも正常にアップデートされた则表示されます。

これらのアップグレードが完了したら、コンソールをシャットダウンし、電源を落としてから、再度電源を投入し、コンソールを起動してください。

V1229 より前のバージョンのソフトウェアからアップグレードする場合、今回のアップデートパッケージ以外のアップデートも必要となります。

以上の手順を実行しても Quantum338 を正常にアップグレードできない場合は、ヒビノインターサウンド株式会社へご連絡ください。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: [info@hibino-intersound.co.jp](mailto:info@hibino-intersound.co.jp) <https://www.hibino-intersound.co.jp/>